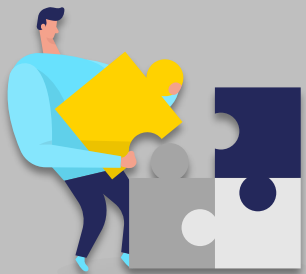


EcoNavi

みんなで作る、エコな未来。



山脇翔太 大村尚輝



EcoNavi



スマホでゴミ分別の迷いをなくし資源に変える
AI社会インフラ —— EcoNavi

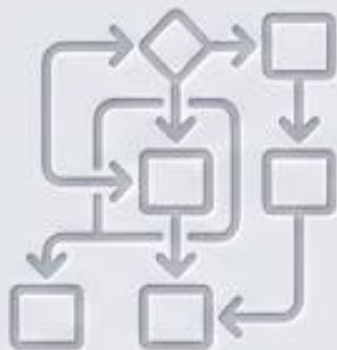
課題の発見



課題の発見 (YouTubeからの気づき)

「これは、個人の努力だけで解決できる問題ではない」

複雑怪奇な日本のルール



行政区分の壁

外国人の困惑の声



分別が複雑すぎる…

Which bin? So confusing!

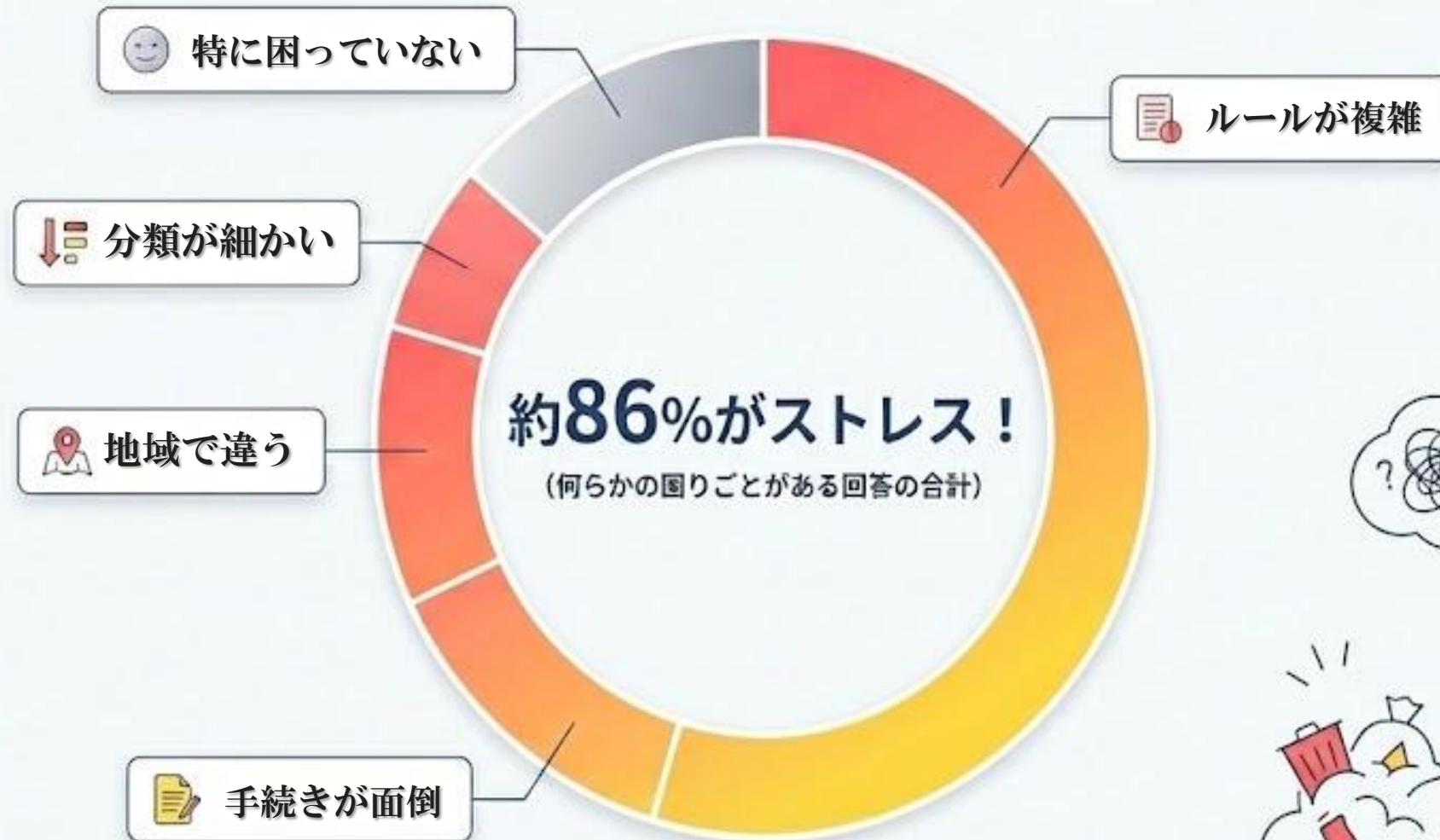
間違えて怒られたくない

How do I sort this?

SNSや動画で見られる
「外国人の困惑の声」の引用イメージ

在留外国人 340万人

ごみ出しに関する意識調査：『面倒・困る』と感じる人は？



アンケート対象：大学生・社会人



解決策：アプリの使い方

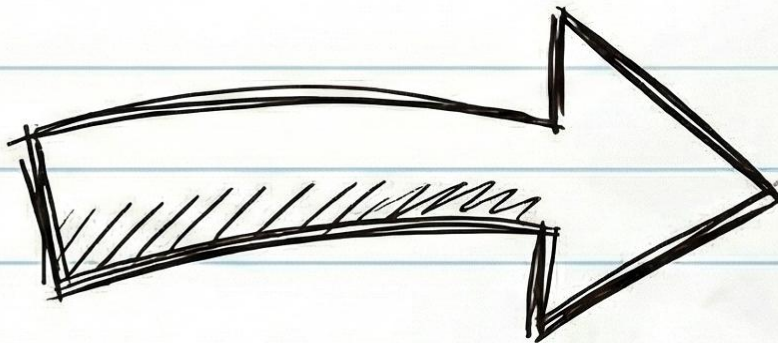
① 撮る ✓



② AIが判断 簡単!



③ 捨てる ✓





EcoNaviは、驚くほどシンプル。



STEP 1: 地域設定

お住まいの市区町村を設定する。
(位置情報を許可すれば、自動でお住まいの市区町村が設定される)





EcoNaviは、驚くほどシンプル。

STEP 2: 撮影/スキャン

次に、ごみやバーコードをカメラで写す。





EcoNaviは、驚くほどシンプル。



STEP 3: 結果表示

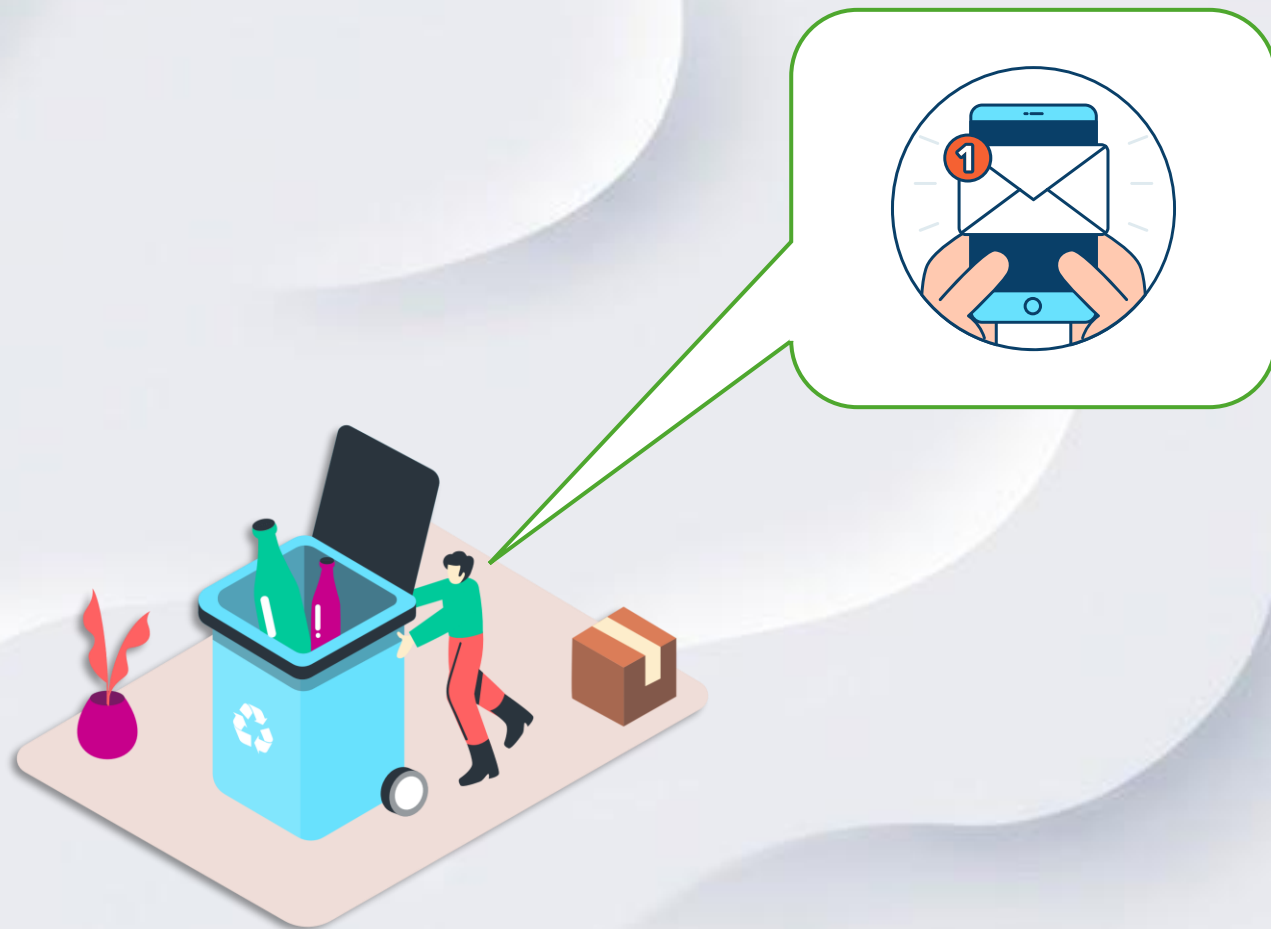
そうすると、そのごみは何なのかを教えてくれて、母国語で正しい捨て方がわかる。

収集日を確認をクリックすれば、お住まいの市区町村の公式サイトへ移動します。そちらで最新の収集日程をご確認いただけます。





EcoNaviは、驚くほどシンプル。



「機能」だけでなく、「体験」も優しく。

UI/UXの全面刷新



Warm Color



Universal Font

Round Shape

「機能」だけでなく、「体験」も優しく。UI/UXの全面刷新



Warm Color
安心感のある色合い



Round Shape
丸みのあるボタン

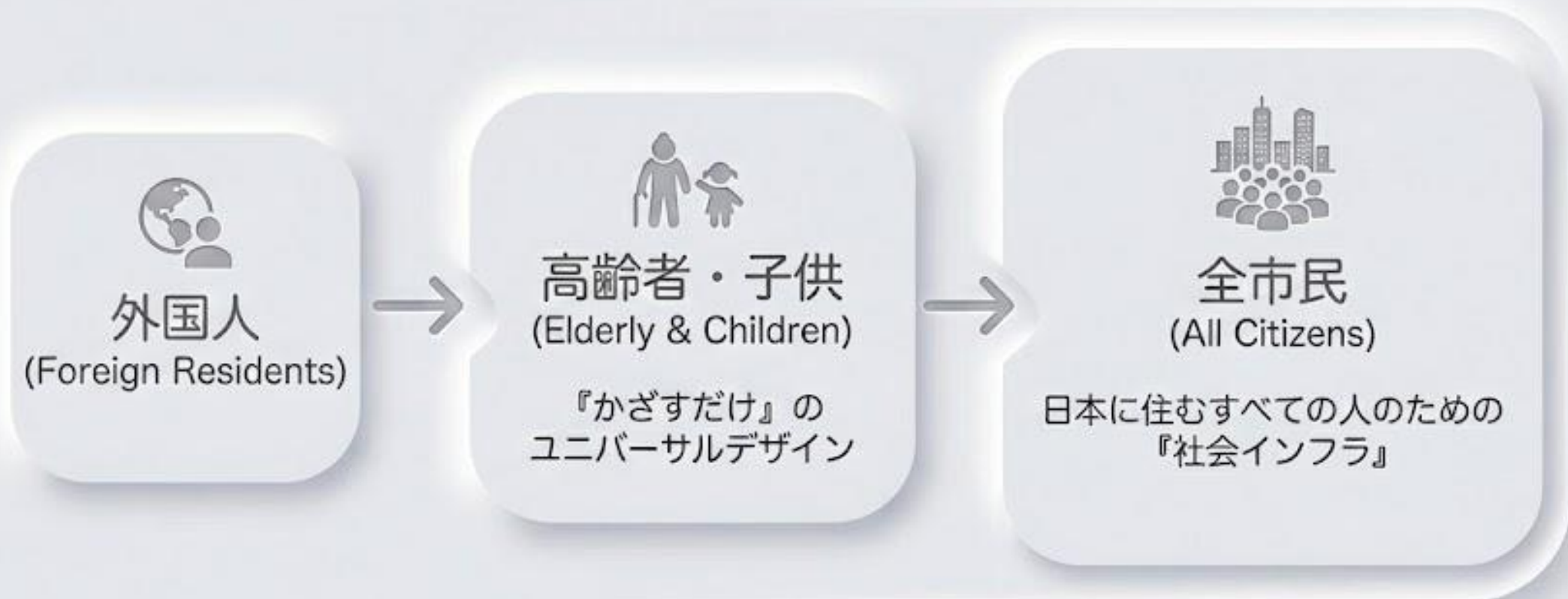


Universal Font
読みやすいフォント

ターゲット戦略



市場規模の拡大：外国人のためのアプリから、すべての社会インフラへ



EcoNaviは、進化するポテンシャルを秘めています。

リスク管理と運用



リスク管理と運用（AIの責任）

コンセプト: AI = 「判断のサポーター」



免責事項の明記



公式サイトへの
誘導ボタン（裏取り）



ユーザー参加型修正機能
(Feedback Loop)

ビジネスモデル



ビジネスモデル（収益化の柱）



トラクションと ロードマップ



トラクションとロードマップ（実行力）



Phase 1（完了）
プロトタイプ開発完了
（実装済み）

Phase 2（現在）
実証実験（PoC）
パートナー募集中
（不動産管理会社様、大学関係者様）

Phase 3（未来）
社会実装の開始
（準備完了）

結びび (Vision)



結び (Vision)

「分断」をなくし「共生」をつくる



開発力（あなた）



募集中のパートナー
（営業・渉外）

EcoNavilは、誰もが安心して暮らせる社会のためのインフラになります。

ご清聴
ありがとうございました。

